

## 海外SFアンソロジー作品リスト

### 『2000年代海外SF傑作選』（橋本輝幸編/ハヤカワ文庫SF/2020年11月）

- 「ミセス・ゼノンのパラドックス」 エレン・クレイジャス 著
- 「懐かしき主人の声」 ハンヌ・ライアニエミ 著
- 「第二人称現在形」 ダリル・グレゴリオ 著
- 「地火」 劉 慈欣
- 「シスアドが世界を支配するとき」 コリイ・ドクトロウ 著
- 「コールダー・ウォー」 チュールズ・ストロス 著
- 「可能性はゼロじゃない」 N・K・ジェミシン 著
- 「暗黒整数」 グレグ・イーガン 著
- 「ジーマ・ブルー」 アリステア・レナルズ 著

### 『80年代SF傑作選（上）』（小川隆、山岸真編/ハヤカワ文庫SF/1992年10月）

- 「ニュー・ローズ・ホテル」 ウィリアム・ギブスン著
- 「スキッツイスター」 ポール・ディ＝フィリポ著
- 「石の卵」 キム・スタンリー・ロビンソン著
- 「わが愛しき娘たちよ」 コニー・ウィリス著
- 「ブラインド・シェミイ」 ジャック・ダン著
- 「北斎の富嶽二十四景」 ロジャー・ゼラズニイ著
- 「みっともないニワトリ」 ハワード・ウォルドロップ著
- 「竜のグリオールに絵を描いた男」 ルーシャス・シェパード著
- 「マース・ホテルから生中継で」 アレン・M・スティール著
- 「シュレーディンガーの子猫」 ジョージ・アレック・エフィンジャー著
- 「回想のサイバーパンク」 エレン・ダトロワ著

### 『80年代SF傑作選（下）』（小川隆、山岸真編/ハヤカワ文庫SF/1992年10月）

- 「胎動」 マイクル・ビショップ著
- 「祈り」 ジョアンナ・ラス著
- 「間諜」 ブルース・スターリング著
- 「確率パイプライン」 ルーディ・ラッカー&マーク・レイドロー著
- 「ペーパー・ドラゴン」 ジェイムズ・P・プレイロック著
- 「血をわけた子供」 オクティヴィア・バトラー著
- 「ぼくがハリーズ・バーガー・ショップをやめたいきさつ」 ローレンス・ワット＝エヴァンズ著
- 「塵戦」 グレグ・ベア著
- 「帝国の夢—地上管制室よりトム少佐へ—」 イアン・マクドナルド著
- 「私的80年代SF論」 オースン・スコット・カード著

『90年代SF傑作選（上）』（山岸真編／ハヤカワ文庫SF／2002年3月）

- 「サモリオンとジェリービーンズ」 ニール・ステイヴンソン 著  
「コロンビヤード」 スティーヴン・バクスター 著  
「エウロパのスパイ」 アレステア・レナルズ 著  
「フラッシュバック」 ダン・シモンズ 著  
「魂はみずからの社会を選ぶ」 コニー・ウィリス 著  
「バーナス鉱山全景図」 ショーン・ウィリアムズ 著  
「オールドヴァイ峡谷七景」 マイク・レズニック 著  
「永遠に、とアヒルはいった」 ジョナサン・レセム 著  
「わが家のサッカーボール」 イアン・R・マクラウド 著  
「存在の系譜」 デイヴィッド・ブリン 著  
「羊飼いの衛星」 アレン・スティール 著  
「80年代サイバーパンク終結宣言」 ブルース・スターリング 著

『90年代SF傑作選（下）』（山岸真編／ハヤカワ文庫SF）

- 「マックたち」 テリー・ビッシン 著  
「ホームズ、最後の事件ふたたび」 ロバート・J・ソウヤー 著  
「理解」 テッド・チャン 著  
「誕生日」 エスター・M・フリーズナー 著  
「フローティング・ドッグズ」 イアン・マクドナルド 著  
「標準ローソク」 ジャック・マクデヴィット 著  
「人間の血液に蠢く蛇」 ジェイムズ・アラン・ガードナー 著  
「ルミナス」 グレグ・イーガン 著  
「棺」 ロバート・リード 著  
「ダンシング・オン・エア」 ナンシー・クレス 著

『20世紀SF① 1940年代 星ねずみ』（中村融、山岸真／河出文庫／2000年11月）

- 「星ねずみ」 フレドリック・ブラウン 著  
「時の矢」 アーサー・C・クラーク 著  
「AL76号失踪す」 アイザック・アシモフ 著  
「万華鏡」 レイ・ブラッドベリ 著  
「鎮魂歌」 ロバート・A・ハインライン 著  
「美女ありき」 C・L・ムーア 著  
「生きている家」 ウィリアム・テン 著  
「消されし時を求めて」 A・E・ヴァン・ヴォート 著  
「ベムがいっぱい」 エドモンド・ハミルトン 著  
「昨日は月曜日だった」 シオドア・スタージョン 著  
「現実創造」 チャールズ・L・ハーネス 著

『20世紀SF② 1950年代 初めの終わり』（中村融、山岸真編／河出文庫／2000年12月）

- 「初めの終わり」 レイ・ブラッドベリ 著  
「ひる」 ロバート・シエクレイ 著  
「父さんもどき」 フィリップ・K・ディック 著  
「終わりの日」 リチャード・マシスン 著  
「なんでも箱」 ゼナ・ヘンダースン 著  
「隣人」 クリフォード・D・シマック 著  
「幻影の街」 フレデリック・ポール 著  
「真夜中の祭壇」 C・M・コーンブルース 著  
「証言」 エリック・フランク・ラッセル 著  
「消失トリック」 アルフレッド・ベスター 著  
「芸術作品」 ジェイムズ・ブリッシュ 著  
「燃える脳」 コードウェイナー・スミス 著  
「たとえ世界を失っても」 シオドア・スタージョン 著  
「サム・ホール」 ポール・アンダースン 著

『20世紀SF③ 1960年代 砂の檻』（中村融、山岸真編／河出文庫／2001年2月）

- 「復讐の女神」 ロジャー・ゼラズニイ 著  
「「悔い改めよ、ハーレクイン！」とチクタクマンはいった」 ハーラン・エリスン 著  
「コロナ」 サミュエル・R・ディレイニー 著  
「メールシュトレーム2」 アーサー・C・クラーク 著  
「砂の檻」 J・G・バラード 著  
「やっぱりきみは最高だ」 ケイト・ウィルヘルム 著  
「町かどの穴」 R・A・ラファティ 著  
「リスの檻」 トーマス・M・ディッシュ 著  
「イルカの流儀」 ゴードン・R・ディクスン 著  
「銀河の〈核〉へ」 ラライ・ニーヴン 著  
「太陽踊り」 ロバート・シルヴァーバーグ 著  
「何時からおいでで」 ダニー・プラクタ 著  
「讚美歌百番」 ブライアン・W・オールデイス 著  
「月の蛾」 ジャック・ヴァンス 著

『20世紀SF④ 1970年代 接続された女』(中村融、山岸真編／河出文庫／2001年5月)

- 「接続された女」 ジェイムズ・ティプトリー・ジュニア 著  
「デス博士の島その他の物語」 ジーン・ウルフ 著  
「変革のとき」 ジョアンナ・ラス 著  
「アカシア種子文書の著者をめぐる考察ほか、『動物言語学会誌』からの抜粋」 アーシュラ・K・ル・グイン 著  
「逆行の夏」 ジョン・ヴァーリイ 著  
「情けを分かち者たちの館」 マイクル・ビショップ 著  
「限りなき夏」 クリストファー・プリースト 著  
「洞察鏡奇譚」 バリントン・J・ベイリー 著  
「空」 R・A・ラファティ 著  
「あの飛行船をつかまえろ」 フリッツ・ライバー 著  
「七たび戒めん人を殺めるなかれと」 ジョージ・R・R・マーティン 著

『20世紀SF⑤ 1980年代 冬のマーケット』(中村融、山岸真編／河出文庫／2001年7月)

- 「冬のマーケット」 ウィリアム・ギブスン 著  
「肥育園」 オースン・スコット・カード 著  
「姉妹たち」 グレグ・ベア 著  
「美と崇高」 ブルース・スターリング 著  
「宇宙の恍惚」 ルーディ・ラッカー 著  
「世界の広さ」 イアン・ワトスン 著  
「リアルト・ホテルで」 コニー・ウィリス 著  
「征たれざる国」 ジェフ・ライマン 著  
「調停者」 ガードナー・ドゾワ 著  
「系統発生」 ポール・ディ・フィリポ 著  
「やさしき誘惑」 マーク・スティーグラウ 著  
「ハウレンソウの最期」 スタン・ドライヤー 著

『20世紀SF⑥ 1990年代 遺伝子戦争』(中村融、山岸真編／河出文庫／2001年9月)

- 「軍用機」 スティーヴン・バクスター 著  
「爬虫類のごとく……」 ロバート・J・ソウヤー 著  
「マジンラ世紀末最終大決戦」 アレン・スティーレル 著  
「進化」 ナンシー・クレス 著  
「日の下を歩いて」 ジェフリー・A・ランディス 著  
「しあわせの理由」 グレグ・イーガン 著  
「真夜中をダウンロード」 ウィリアム・ブラウニング・スペンサー 著  
「平ら山を越えて」 テリー・ビッスン 著  
「ケンタウルスの死」 ダン・シモンズ 著  
「キリマンジャロへ」 イアン・マクドナルド 著  
「遺伝子戦争」 ポール・J・マコーリイ 著